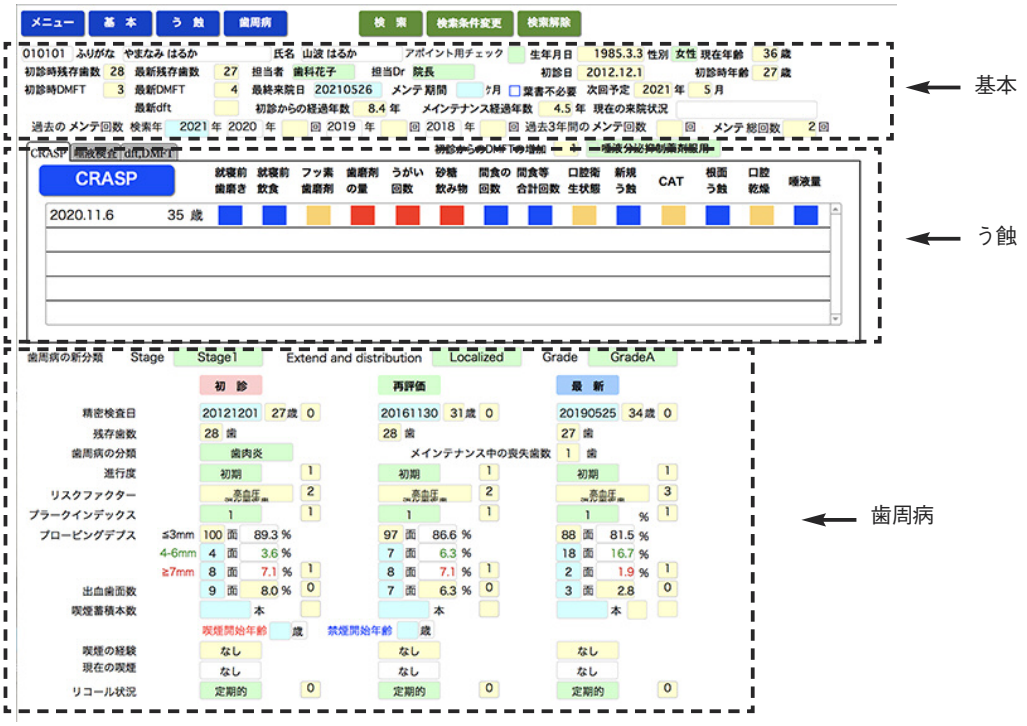
6　全データ画面

メニュー画面の〈全データ〉6 ボタンをクリックすると，全データが表示されます．



ひとりの患者さんの〈う蝕〉データと〈歯周病〉データを一度に見ることが可能です．必要な項目に入力漏れがないか，空白レコードがないかを確認することができます．

上から順に〈基本〉での入力項目，〈う蝕〉での入力項目，〈歯周病〉での入力項目になります．

この画面で修正・追加の作業は行えません．データに修正・追加をするときは，それぞれの画面へ移動してから行ってください．

7　集計画面

メニュー画面の〈集計〉7 ボタンをクリックすると，「集計検索（1）」画面が表示されます．

〈検索 1〉画面では，右下にある［検索用ボタン］と［集計用ボタン］を利用して，簡単に検索・集計ができます．

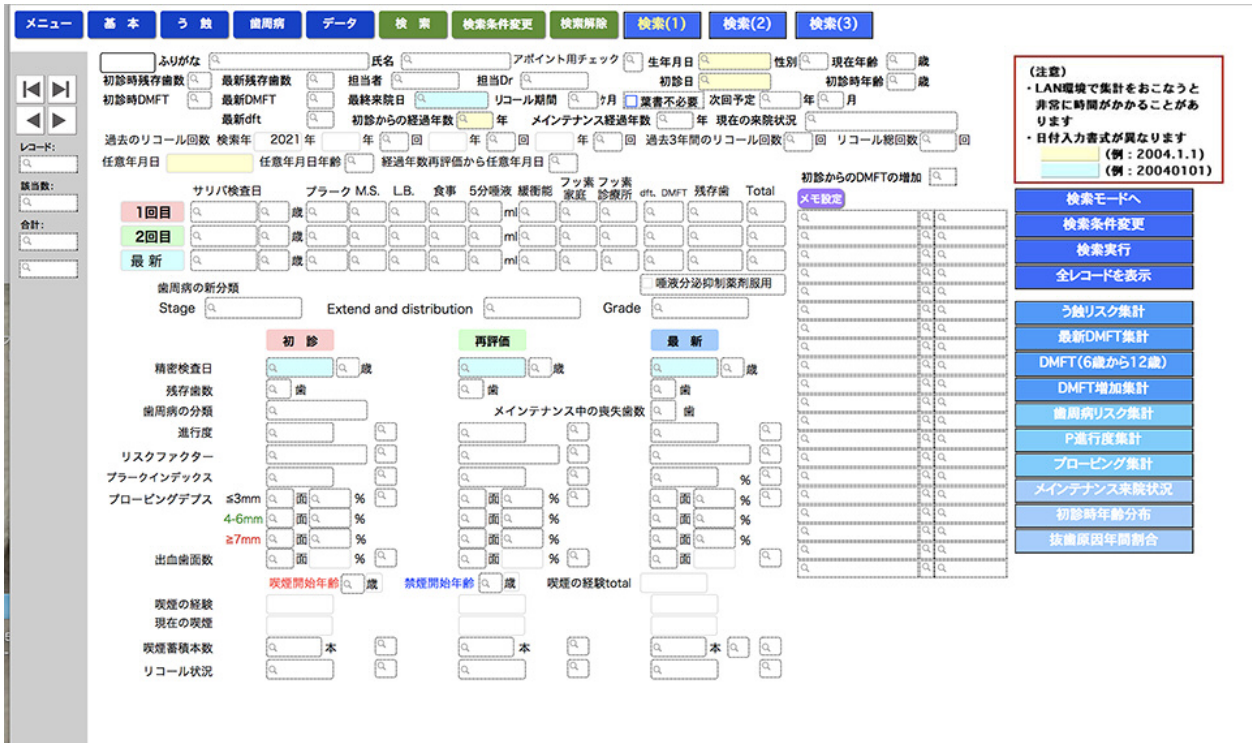


検索 1 画面のボタン（①～⑭）ついて順に解説していきます．

①：検索モードへ

ここをクリックすると画面が検索モードになり，すべてのフィールドが空欄になります．検索可能なフォールドに虫眼鏡マークが表示されます．

検索したい項目に検索条件を入力します．検索条件は複数の項目に入力できます．

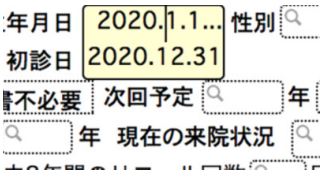


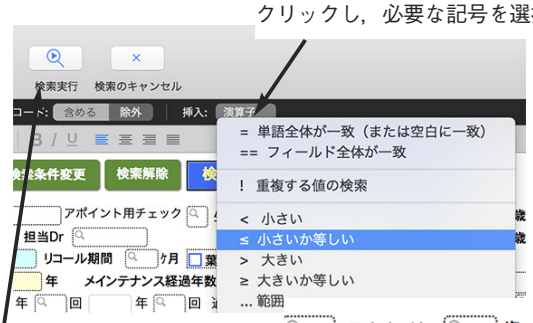
ある年 1 年間（例：2020 年）の初診患者で初診時年齢が 20 歳以下の患者をすべて検索する．

1. 〈検索モードへ〉ボタンをクリックします．初診日に 2020.1.1 と入力し，ステータスツールバーの［演算子」から［...範囲］を選ぶか，半角英数字でピリオドを 3 つ「...」と入力し，続いて 2020.12.31 と入力します．

2. 初診時年齢欄をクリックし，ステータスツールバーの［演算子」から［≦小さいか等しい］を選びます．続いて 20 と入力します．

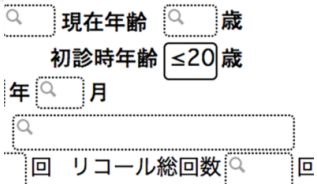
3. ステータスツールバーの［検索実行］または〈検索実行〉ボタンをクリックします．検索結果が表示されます．条件に該当するデータがないときは，エラーのダイアログボックスが表示されますので，検索条件を変更してください．





クリックし，必要な記号を選択．

検索条件を入力したら，検索実行．



②：検索条件変更

検索条件を変更するときに使用します．一度検索し，結果が表示されてから，ここをクリックすると，その検索条件を入力したフィールドはその条件のまま，残りのフィールドは空欄になります．検査項目を追加・削除して検索を続けることができます．

③：検索実行

入力した検索を実行します．ステータスツールバーの［検索実行］と同じ動作です．

④：全レコードを表示

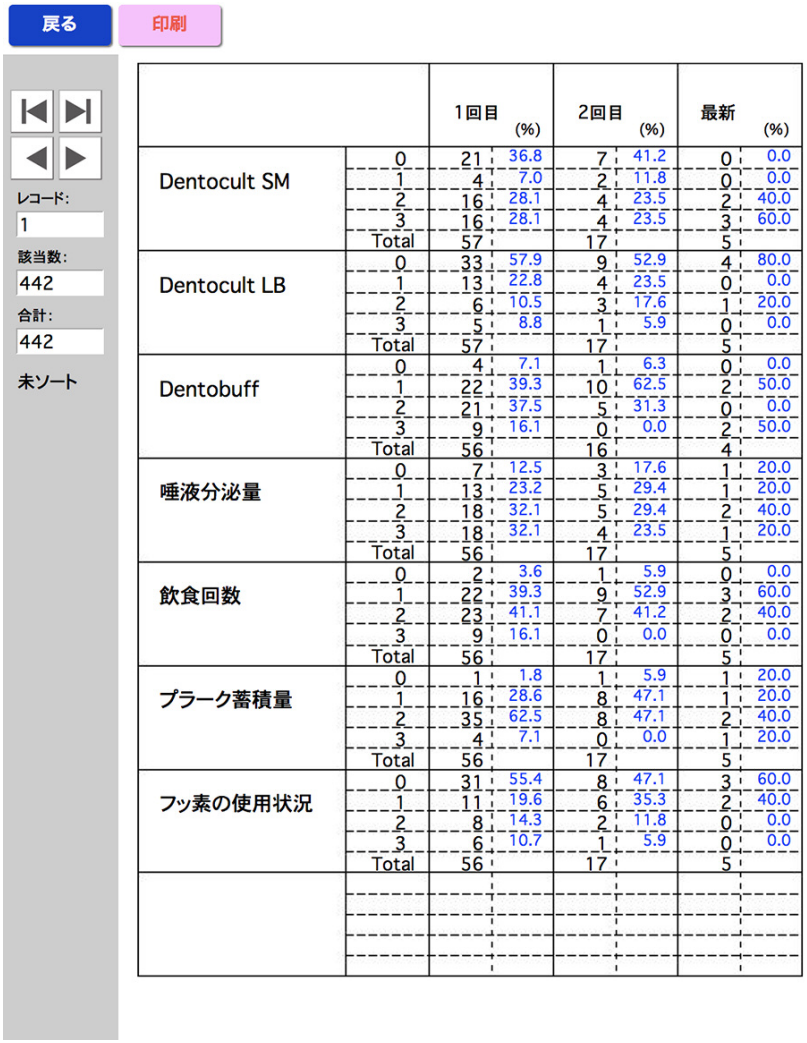
検索後，ここをクリックすると検索結果が解除され，すべてのレコードが表示されます．

⑤：う蝕リスク集計

う蝕リスクの集計表画面になります．検索を何もしない状態でこのボタンをクリックすると，ファイルにあるすべてのレコードが集計されます．〈印刷〉をクリックすると印刷用ダイアログボックスが表示されますので，ご使用の環境に合わせて設定してください．

この一覧では，レコード数は 570 ですが，1 回目と 2 回目の各項目のTotal は 332 と 102 です．これは集計される有効なデータがこの数しかないことを意味しています．したがって最新の集計では 11 人分しか有効データがないことを意味しています．

また検索を実行した後，〈う蝕リスク集計〉をクリックすれば，検索結果ごとに集計を表示します．（例：前ページで検索した結果を表示後，このボタンをクリックすると 1 年間の初診患者についてのデータが表示されることになります）



		1回目	(%)	2回目	(%)	最新	(%)
Dentocult SM	0	21	36.8	7	41.2	0	0.0
	1	4	7.0	2	11.8	0	0.0
	2	16	28.1	4	23.5	2	40.0
	3	16	28.1	4	23.5	3	60.0
	Total	57		17		5	
Dentocult LB	0	33	57.9	9	52.9	4	80.0
	1	13	22.8	4	23.5	0	0.0
	2	6	10.5	3	17.6	1	20.0
	3	5	8.8	1	5.9	0	0.0
	Total	57		17		5	
Dentobuff	0	4	7.1	1	6.3	0	0.0
	1	22	39.3	10	62.5	2	50.0
	2	21	37.5	5	31.3	0	0.0
	3	9	16.1	0	0.0	2	50.0
	Total	56		16		4	
唾液分泌量	0	7	12.5	3	17.6	1	20.0
	1	13	23.2	5	29.4	1	20.0
	2	18	32.1	5	29.4	2	40.0
	3	18	32.1	4	23.5	1	20.0
	Total	56		17		5	
飲食回数	0	2	3.6	1	5.9	0	0.0
	1	22	39.3	9	52.9	3	60.0
	2	23	41.1	7	41.2	2	40.0
	3	9	16.1	0	0.0	0	0.0
	Total	56		17		5	
プラーク蓄積量	0	1	1.8	1	5.9	1	20.0
	1	16	28.6	8	47.1	1	20.0
	2	35	62.5	8	47.1	2	40.0
	3	4	7.1	0	0.0	1	20.0
	Total	56		17		5	
フッ素の使用状況	0	31	55.4	8	47.1	3	60.0
	1	11	19.6	6	35.3	2	40.0
	2	8	14.3	2	11.8	0	0.0
	3	6	10.7	1	5.9	0	0.0
	Total	56		17		5	

う蝕リスク集計の見方

この画面は〈う蝕〉画面で入力した数値のままではなく，入力した数値を以下のように分類して表示します．

・**Dentocult SM**：唾液中の mutans streptococci 数について検査した患者の 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計が表示されます．〈う蝕〉唾液検査入力では 7 つに分類されていますが，ここでは中間値はリスクの高いほうに判定されます．

0：10 万 CFU/ml 未満
1：10 万以上 50 万 CFU/ml 未満
2：50 万以上 100 万 CFU/ml 未満
3：100 万 CFU/ml 以上

・**Dentocult LB**：唾液中の lactobacilli 量について検査した患者の 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計が表示されます．〈う蝕〉の唾液検査入力では 7 つに分類されていますが，ここでは中間値はリスクの高いほうに判定されます．

0：1000 CFU/ml
1：1000 以上 1 万 CFU/ml 未満
2：1 万以上 10 万 CFU/ml 未満
3：100 万 CFU/ml 以上

・**Dentobuff**：唾液の緩衝能を検査した 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計が表示されます．〈う蝕〉の唾液検査入力ではでは 6 つに分類されていますが，ここでは中間値はリスクの高いほうに，青緑は緑に，黄緑は黄に判定されます．

0：即青の集計
1：青の集計
2：青緑と緑の集計
3：黄緑と黄の集計

・**唾液分泌量**：5 分間のパラフィンワックスの咀嚼刺激による分泌量で分類された唾液量検査を受けた患者の 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計がそれぞれ表示されます．ここでは次のように 4 段階に分けて集計されます．

0：10 ml 以上/5 分
1：6 ml 以上 10 ml 未満/5 分
2：3.5 ml 以上 6 ml 未満/5 分
3：3.5 ml 未満/5 分

・**飲食回数**：1 日の飲食回数について検査した患者の 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計が表示されます．

0：3 回以下
1：4 回
2：5 回
3：6 回以上

・**プラーク蓄積量**：プラークスコアを記録した患者の 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計が表示されます．〈う蝕〉の唾液検査入力と同様に分類されます．

0：15%未満
1：15%以上 30%未満
2：30%以上 50%未満
3：50%以上

・**フッ素の使用状況**：フッ化物の使用状況を調査記録した患者の 1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計が表示されます．〈う蝕〉画面では〈フッ素家庭〉と〈フッ素診療所〉の 2 つに分け，それぞれ 3 つに分類されていますが，ここでは〈フッ素家庭〉と〈フッ素診療所〉を合わせた 4 段階に判定します．

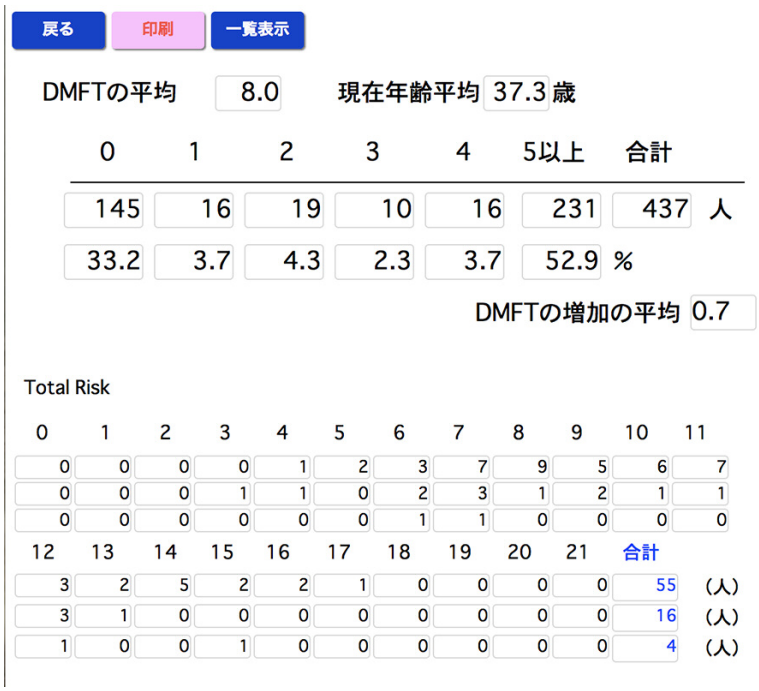
0：家庭でほぼ毎日使用〈フッ素家庭○〉＋診療所で定期的にフッ素塗布を受けている〈フッ素診療所○〉
　家庭でほぼ毎日使用〈フッ素家庭○〉＋診療所でたまにフッ素塗布を受けている〈フッ素診療所△〉
1：家庭でほぼ毎日使用〈フッ素家庭○〉＋診療所でフッ素塗布を受けていない〈フッ素診療所×〉
　家庭で半分くらい使用〈フッ素家庭△〉＋診療所で定期的にフッ素塗布を受けている〈フッ素診療所○〉
2：家庭で半分くらい使用〈フッ素家庭△〉＋診療所でたまにフッ素塗布を受けている〈フッ素診療所△〉
　家庭で半分くらい使用〈フッ素家庭△〉＋診療所でフッ素塗布を受けていない〈フッ素診療所×〉
　家庭で使っていない〈フッ素家庭×〉＋診療所で定期的にフッ素塗布を受けている〈フッ素診療所○〉
3：家庭で使っていない〈フッ素家庭×〉＋診療所でたまにフッ素塗布を受けている〈フッ素診療所△〉
　家庭で使っていない〈フッ素家庭×〉＋診療所でフッ素塗布を受けていない〈フッ素診療所×〉

⑥：最新DMFT集計

下のような集計が表示されます．予め検索をしておくことで，詳細なデータを集計することが可能です．（例：過去 3 年間に来院した患者，初診時の年齢，世代別など）

この〈最新 DMFT集計〉は〈う蝕〉画面の「dft・DMFT・残存歯の記録」で蓄積されたデータを集計しています．最新 DMFTは〈歯式入力・変更〉を入力・更新すると自動で更新されます．

印刷をクリックすると，印刷のダイアログボックスが開きます．ここで設定（用紙サイズなど）して印刷します．印刷の設定についてはお手持ちのプリンタのマニュアルをご参照ください．



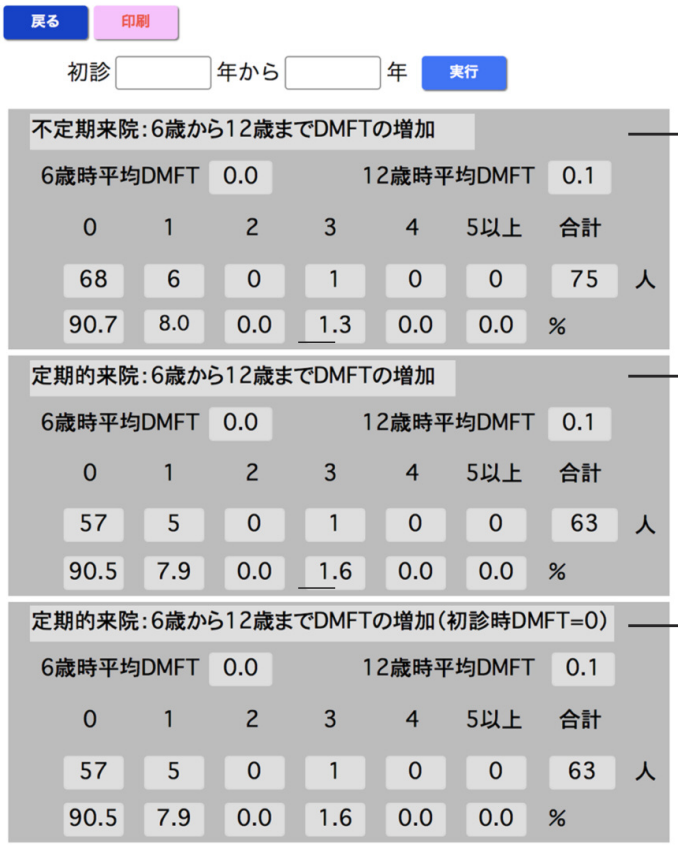
一覧表示をクリックすると一覧が表示されます．



⑦：DMFT(6歳から12歳)

このボタンをクリックすると，以下の集計が表示されます．

このデータを比較することで，（少なくとも一年に 1 回以上来院している）定期的来院の効果を知ることができます．



不定期来院：6 歳から 12 歳まで DMFT の増加

DMFT6 と DMFT12 の二つのフィールドにデータが入っている全ての患者のデータが表示されます．

定期来院：6 歳から 12 歳まで DMFT の増加

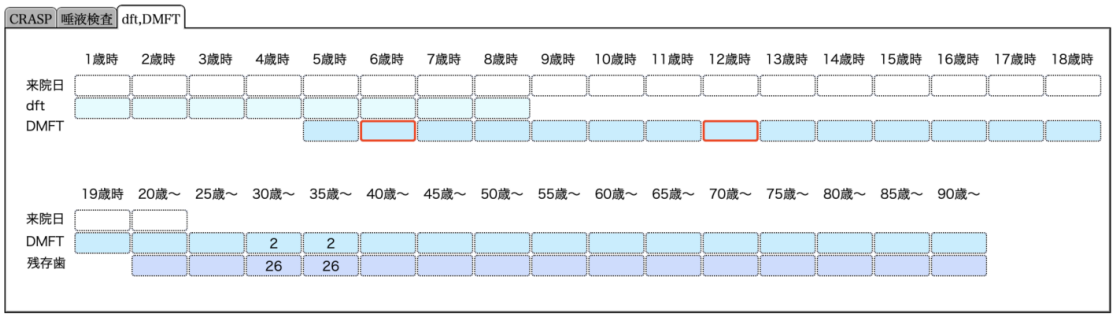
DMFT6 から DMFT12 までの全てのフィールドにデータが入っている患者のデータが表示されます．

定期来院：6 歳から 12 歳まで DMFT の増加（初診時 DMFT=0）

DMFT6 から DMFT12 までの全てのフィールドにデータが入っている患者のうち，DMFT6 が「0」の患者のみのデータが表示されます．

予防的定期管理に来院した場合に，〈歯式入力・変更〉で DMFTを更新することが必要です．1 年に最低 1 回でも予防的定期管理に来院すれば，DMFT6 から 12 までのフィールドに DMFTの数値が入力されます．集計の検索条件は，その DMFT6 から DMFT12 にデータが入っているかどうかになります．

定期管理に来院した時には〈歯式入力・変更〉を更新します．また来院履歴で メンテ をクリックした際にも drt DMFTが更新されます．いずれかで更新するようにしてください．

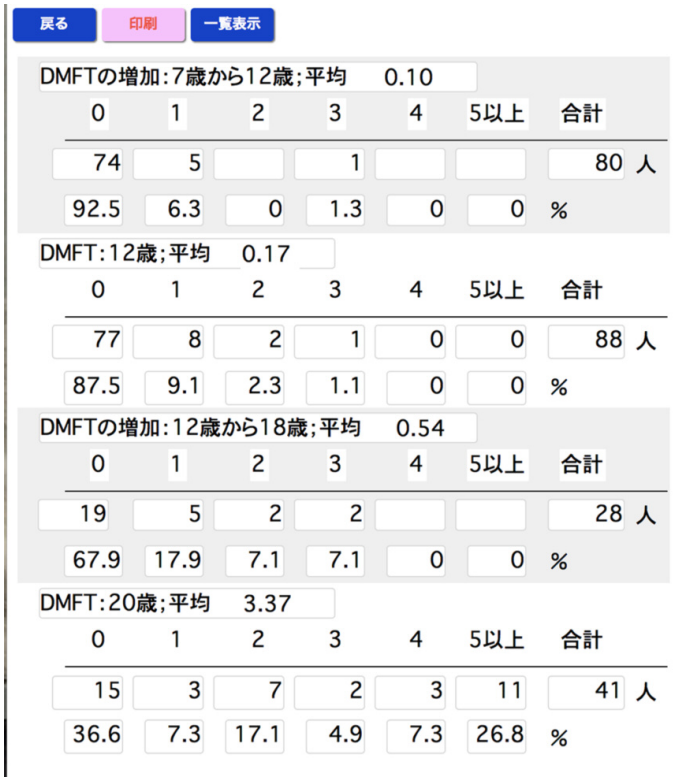


dft,DMFT の記録タブ〈う蝕画面〉．自動で入力されますが，手入力で上書きも可能です．

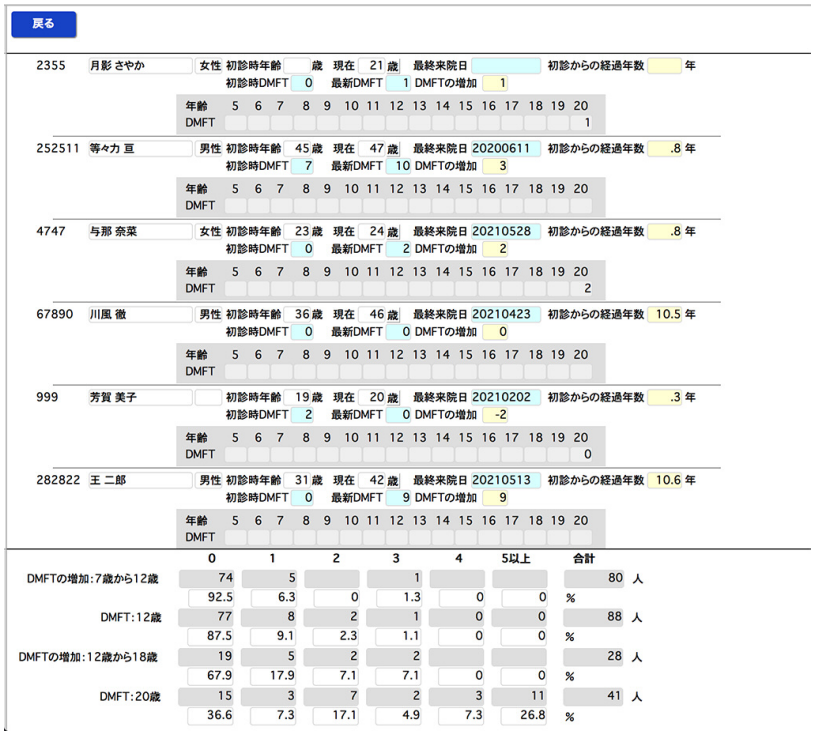
⑧：DMFT増加集計

7 歳から 12 歳まで，12 歳，12 歳から 18 歳まで，20 歳の DMFTの増加と平均を表示します．予め集計したい母集団（任意年の初診患者など）の検索をしておくと，詳細なデータを得ることが可能です．

印刷ボタンをクリックすると，印刷のダイアログボックスが開きます．ここで設定（用紙サイズなど）して印刷します．印刷の設定についてはお手持ちのプリンタのマニュアルをご参照ください．



一覧表示をクリックすると一覧が表示されます．



⑨：歯周病リスク集計

歯周病リスクの集計表画面になります．検索を何もしない状態でこのボタンをクリックすると，ファイルにあるすべてのレコードが集計されます．また予め検索をしておくと，検索結果ごとに集計を表示することが可能です．

この画面の〈印刷〉ボタンをクリックすると，印刷のダイアログボックスが開きます．ここで設定（用紙サイズなど）して印刷します．

この画面は〈歯周病〉画面で入力した数値のままではなく，入力した数値を以下のように分類して表示します．



歯周病リスク		1回目	(%)	2回目	(%)	最新	(%)
年齢	0	105	33.4	88	29.5	59	21.9
	1	62	19.7	61	20.5	44	16.4
	2	52	16.6	58	19.5	55	20.4
	3	95	30.3	91	30.5	111	41.3
	Total	314		298		269	
プラーク インデックス	0	7	2.4	11	3.8	23	8.9
	1	164	56.0	230	79.9	191	73.7
	2	114	38.9	45	15.6	42	16.2
	3	8	2.7	2	0.7	3	1.2
	Total	293		288		259	
プロービングデプス 4mm以上	0	245	78.0	274	91.6	238	88.8
	1	53	16.9	20	6.7	23	8.6
	2	12	3.8	3	1.0	5	1.9
	3	4	1.3	2	0.7	2	0.7
	Total	314		299		268	
プロービング時の 出血	0	62	19.7	115	38.5	92	34.3
	1	168	53.5	163	54.5	153	57.1
	2	68	21.7	18	6.0	22	8.2
	3	16	5.1	3	1.0	1	0.4
	Total	314		299		268	
リスクファクター	0	177	90.8	149	90.3	128	86.5
	1	10	5.1	5	3.0	8	5.4
	2	5	2.6	7	4.2	6	4.1
	3	3	1.5	4	2.4	6	4.1
	Total	195		165		148	
喫煙本数	0	76	69.1	69	73.4	68	72.3
	1	12	10.9	8	8.5	8	8.5
	2	8	7.3	6	6.4	6	6.4
	3	14	12.7	11	11.7	12	12.8
	Total	110		94		94	
リコール状況	0	4	57.1	4	40.0	1	12.5
	1	2	28.6	5	50.0	3	37.5
	2	1	14.3	1	10.0	4	50.0
	Total	7		10		8	
進行度	0	130	42.3	115	39.4	97	36.7
	1	124	40.4	125	42.8	117	44.3
	2	48	15.6	48	16.4	46	17.4
	3	5	1.6	4	1.4	4	1.5
	Total	307		292		264	

歯周病リスク集計の見方

・**年齢**：〈歯周病〉画面に表示されている年齢は次のような 4 段階に分類して集計されます.

0：35 歳未満
1：35 歳以上 45 歳未満
2：45 歳以上 55 歳未満
3：55 歳以上

・**プラークインデックス**：〈歯周病〉画面に表示されているプラークインデックスと同様に 4 段階で集計されます.

0：15%未満
1：15%以上 30%未満
2：30%以上 50%未満
3：50%以上

・**プロービングデプス 4 mm 以上**：〈歯周病〉画面では，4 mm 以上 6 mm 以下の全歯面数と 7 mm 以上の全歯面数の 2 つのフィールドを合わせた，プロービングデプスのフィールドで集計されます.

0：10%未満
1：10%以上 30%未満
2：30%以上 50%未満
3：50%以上

・**プロービング時の出血**：〈歯周病〉画面に表示されている〈残存歯数〉と〈出血歯面数〉のフィールドに必要事項が入力されていれば次の 4 段階に分類して集計されます.

0：10%未満
1：10%以上 30%未満
2：30%以上 50%未満
3：50%以上

・**リスクファクター**：〈歯周病〉画面に表示されているリスクファクターと同様に集計されます.

0：危険因子なし
1：危険因子 1 つ
2：危険因子 2 つ
3：危険因子 3 つ以上

・**喫煙本数**：喫煙患者では，喫煙をはじめてからの蓄積本数が，1 回目検査，2 回目検査，最新検査の統計で表示されます．喫煙本数は〈歯周病〉画面で表示されている喫煙本数が次のような 4 段階に分類して集計されます.

0：喫煙経験なし
1：蓄積本数 10 万本未満
2：蓄積本数 10 万本以上 20 万本未満
3：蓄積本数 20 万本以上

・**リコール状況**：〈歯周病〉画面に表示されているリコール状況と同様に集計されます.

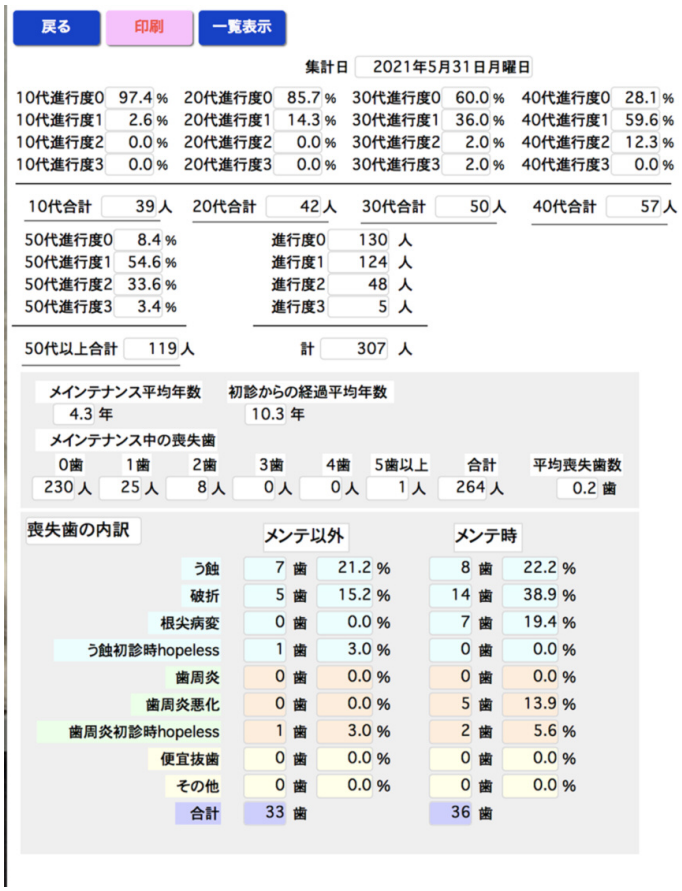
0：定期的な来院
1：不定期的な来院（不定期）
2：疼痛等不快感のあるときのみ来院（不良）

・**進行度**：〈歯周病〉画面に表示されている進行度と同様に集計されます.

0：骨吸収なし
1：歯根の 1/3 未満の骨吸収（初期）
2：歯根の 1/3 以上 1/2 未満の骨吸収（中等度）
3：歯根の 1/2 以上の骨吸収（重度）

⑩：P進行度集計

下の集計表が表示されます.〈印刷〉をクリックすると印刷ダイアログボックスが表示されますので，用紙等を設定してから印刷してください.


戻る　印刷　一覧表示

集計日　2021年5月31日月曜日

10代進行度0	97.4 %	20代進行度0	85.7 %	30代進行度0	60.0 %	40代進行度0	28.1 %
10代進行度1	2.6 %	20代進行度1	14.3 %	30代進行度1	36.0 %	40代進行度1	59.6 %
10代進行度2	0.0 %	20代進行度2	0.0 %	30代進行度2	2.0 %	40代進行度2	12.3 %
10代進行度3	0.0 %	20代進行度3	0.0 %	30代進行度3	2.0 %	40代進行度3	0.0 %

10代合計	39 人	20代合計	42 人	30代合計	50 人	40代合計	57 人

50代進行度0	8.4 %	進行度0	130 人
50代進行度1	54.6 %	進行度1	124 人
50代進行度2	33.6 %	進行度2	48 人
50代進行度3	3.4 %	進行度3	5 人
50代以上合計	119 人	計	307 人

メインテナンス平均年数	初診からの経過平均年数
4.3 年	10.3 年

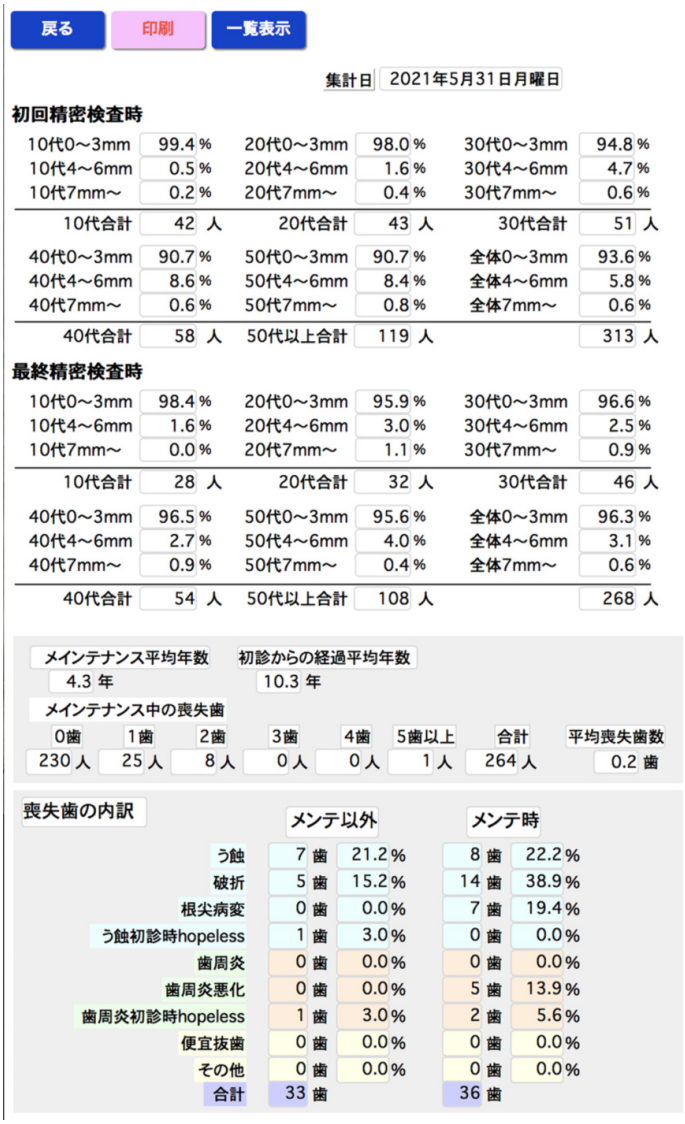
メインテナンス中の喪失歯

0歯	1歯	2歯	3歯	4歯	5歯以上	合計	平均喪失歯数
230 人	25 人	8 人	0 人	0 人	1 人	264 人	0.2 歯

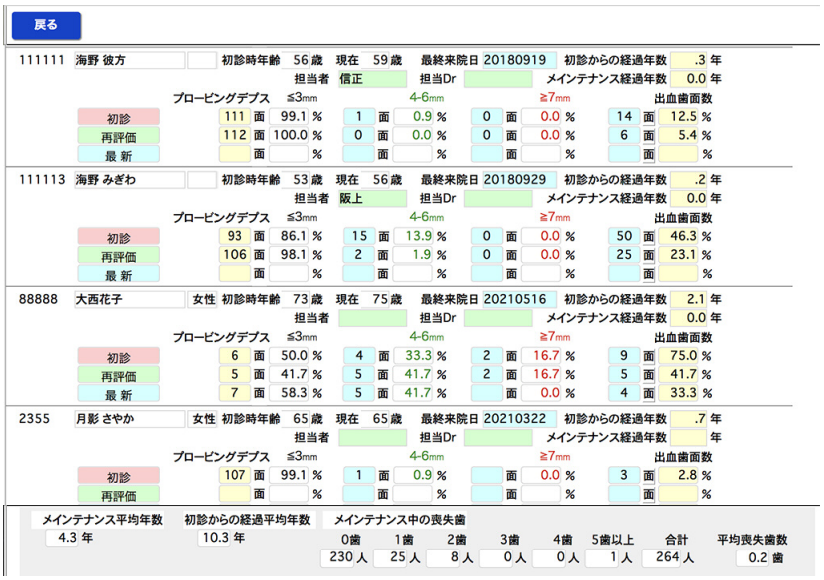
喪失歯の内訳	メンテ以外		メンテ時	
う蝕	7 歯	21.2 %	8 歯	22.2 %
破折	5 歯	15.2 %	14 歯	38.9 %
根尖病変	0 歯	0.0 %	7 歯	19.4 %
う蝕初診時hopeless	1 歯	3.0 %	0 歯	0.0 %
歯周炎	0 歯	0.0 %	0 歯	0.0 %
歯周炎悪化	0 歯	0.0 %	5 歯	13.9 %
歯周炎初診時hopeless	1 歯	3.0 %	2 歯	5.6 %
便宜抜歯	0 歯	0.0 %	0 歯	0.0 %
その他	0 歯	0.0 %	0 歯	0.0 %
合計	33 歯		36 歯	

⑪：プロービング集計

下の集計が表示されます．初診時と最新時の検査結果が集計されます．

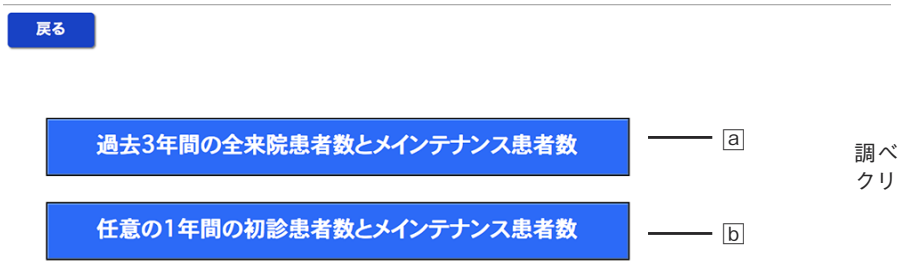


一覧表示 をクリックすると一覧が表示されます．

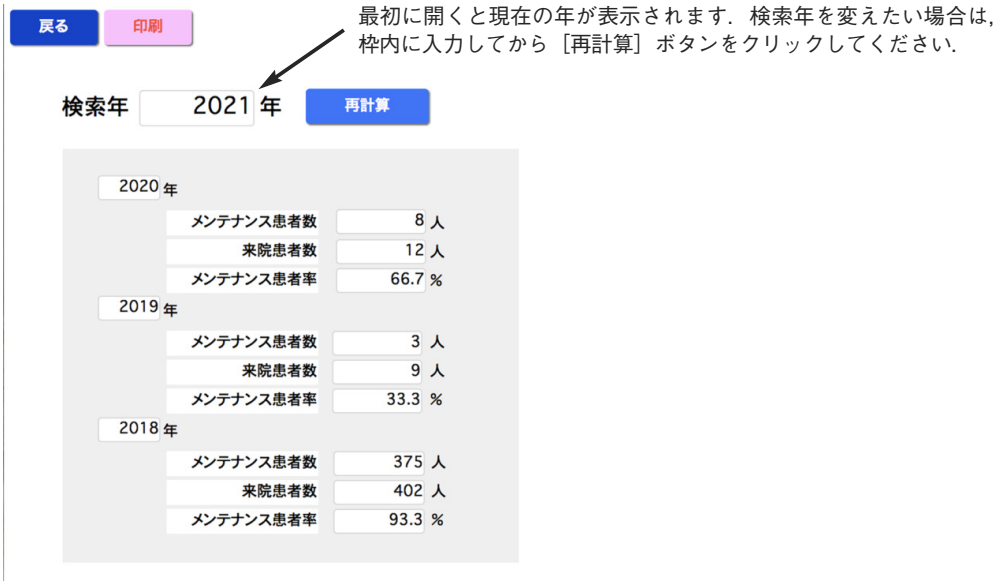


⑫：メインテナンス来院状況

過去 3 年のメインテナンス来院状況か任意の 1 年の初診患者の来院状況を集計します.



a 過去 3 年間の全来院患者数とメインテナンス患者数



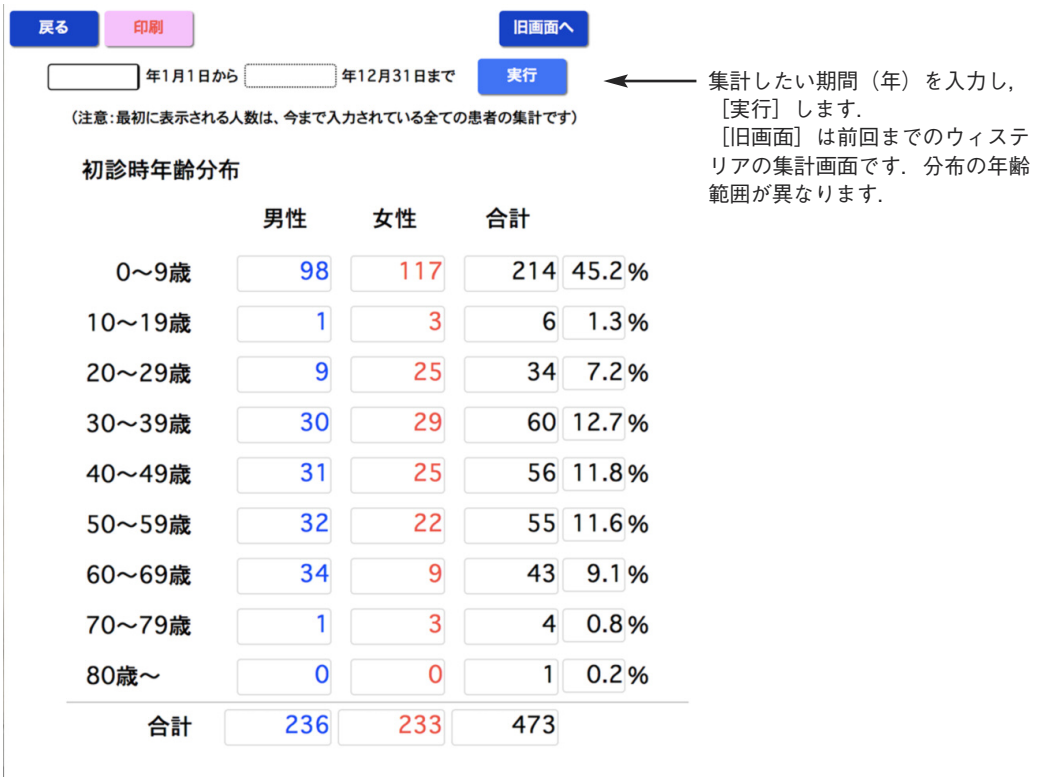
b 任意の 1 年の初診患者数とメインテナンス患者数.



結果が表示されます.
この例では 2017 年の初診患者の，2021 年から過去 3 年（2020～2018 年）のメインテナンス来院状況が表示されています.
検索年を変えたい場合は，入力後［再計算］ボタンをクリックしてください.

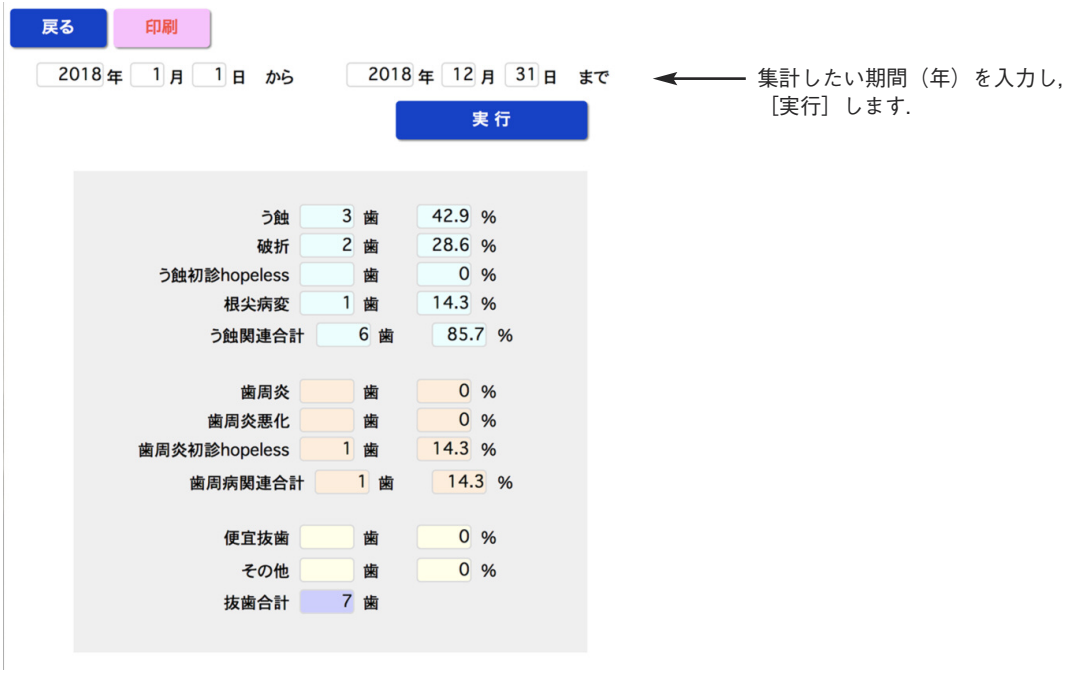
⑬：初診時年齢分布

初診時の年齢を集計します．表示される数値は有効データの数値になります．



⑭：抜歯原因年間割合

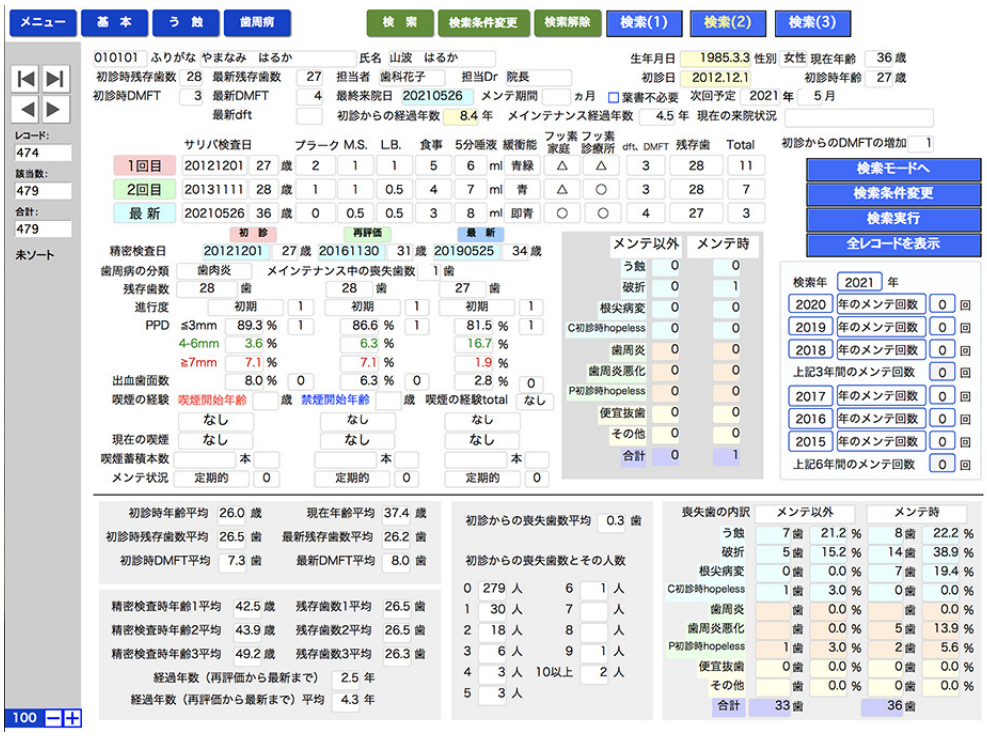
抜歯原因の年間割合を集計します．《抜歯履歴》ファイルが表示されての集計になります．集計したい期間を入力し，［実行］をクリックします．結果に関わらず全データを対象に集計します．集計後は［閉じる］でウィステリアに戻ります．



ウィステリアPro5.0 より集計用の検索画面が追加され，より便利になりました．

〈検索 2〉画面では主に歯牙の喪失（残存歯）やその抜歯理由を検索します．

精密検査時の年齢と残存歯数の平均，再評価から最新までの期間とその平均なども表示されます．



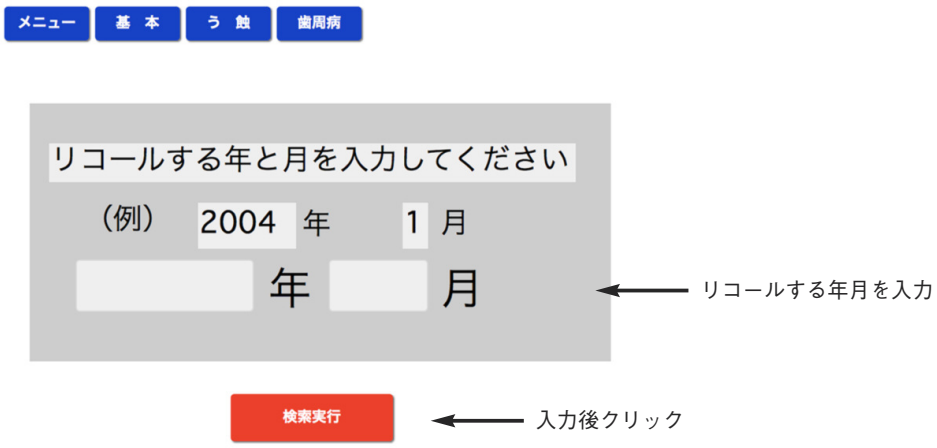
〈検索 3〉画面は，メモ設定の内容とメインテナンス状況を組み合わせて検索できます．

例えば，「直近の 6 年間に毎年 1 回以上メインテナンスに来ている人で，ナイトガードを使っている人を検索する」などに使います．

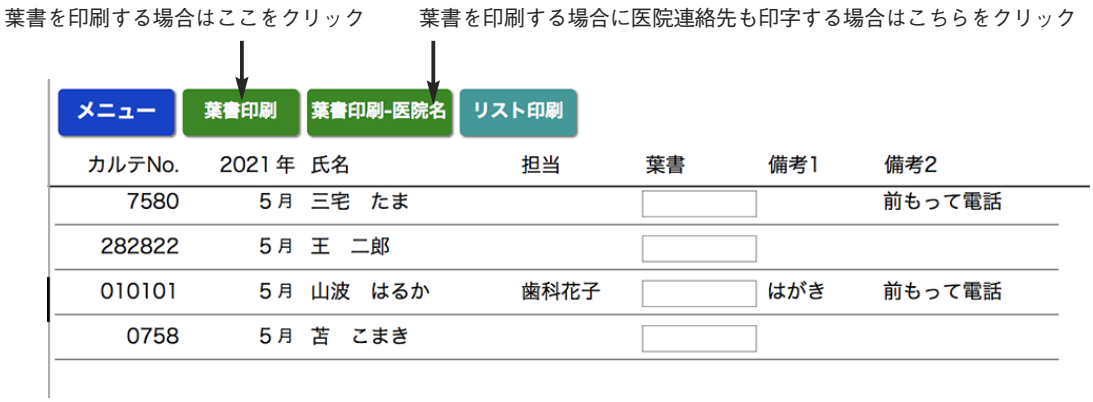


11　リコール（一覧・葉書）印刷

〈メニュー〉画面の〈リコール一覧・葉書印刷〉のボタンをクリックするとリコール年月を入力する画面が表示されます．ここから，リコールリストの一覧表示・リスト印刷や葉書印刷を行います．



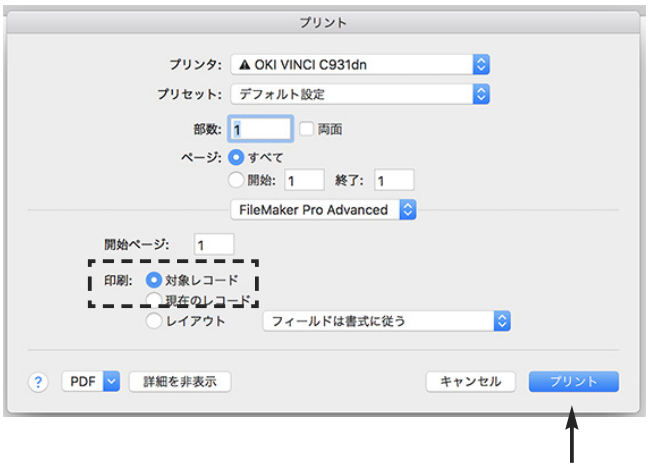
該当するリコールリストが表示されます．この画面の 葉書印刷 葉書印刷-医院名 または リスト印刷 ボタンから必要な印刷をします．



葉書印刷

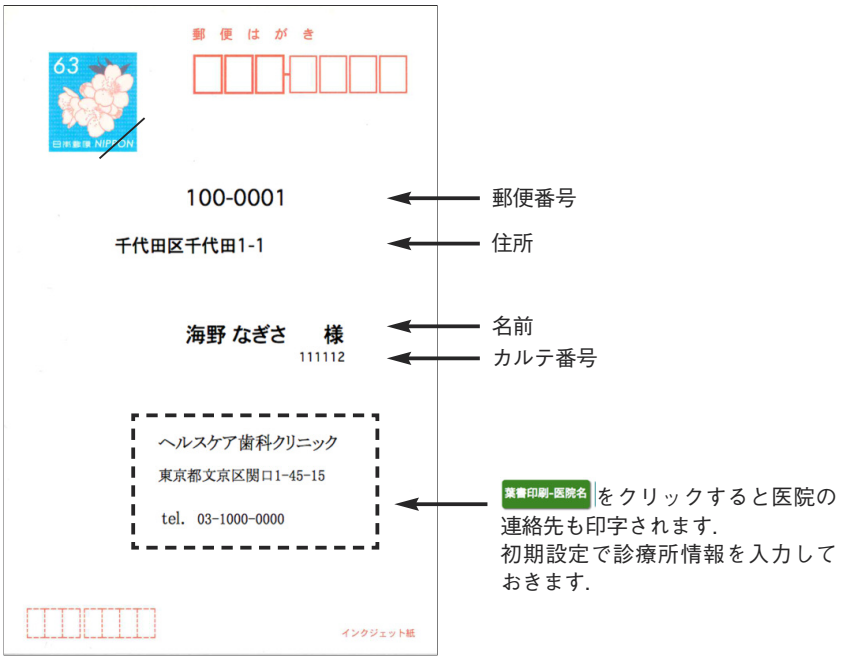
葉書印刷は葉書のおもて面の宛名を印字するものです．葉書裏面の文面等は含まれておりません．また〈う蝕〉〈歯周病〉画面などで葉書不要にチェックしたものは印字されません．リコール葉書が必要な患者のみを印字します．

葉書印刷 または 葉書印刷-医院名 ボタンをクリックすると印刷ダイアログボックスが表示されます．印刷欄が「対象レコード」になっていることを確認してください．なお，このダイアログボックスはプリンタの機種によって表示画面が異なります．



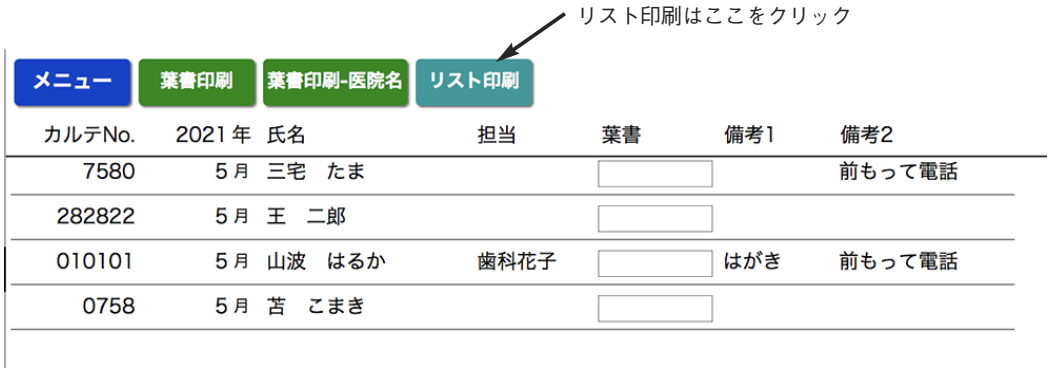
プリント後はメニュー画面に戻ります．

葉書印刷を行う場合は，ご使用のプリンタマニュアルを必ずお読みください．プリンタの種類によっては，印刷が若干ずれることがあります．



リコールリスト印刷

葉書印刷の場合と同様にリコールする年月を検索し，一覧を表示します．



リスト印刷 ボタンをクリックすると葉書印刷と同様に印刷ダイアログボックスが表示されますので，対象レコードになっていることを確認して印刷します．

リストには“備考 1”と“備考 2”があります．この項目は「う蝕」または「歯周病」画面で入力した事項が反映されます．ご利用ください．印刷後はメニュー画面に戻ります．

㊟ 葉書印刷では葉書不要にチェックのある患者を除外して印刷しますが，リコールリストでは葉書の有無にかかわらず，検索した年月に該当するすべての患者を印刷します．印刷後はメニュー画面に戻ります．